

Eチケットの内容を確認しましょう

ユーロスターやタリスをはじめ、最近ではEチケット化になっているチケットが増えています。EチケットはPDFなどでデータ化されたものが手元に届くので、何度でも印刷することができるので便利です。

主な
Eチケット
の例

EUROSTAR ユーロスター

RAIL EUROPE
You have purchased your ticket from Rail Europe. 152906087431

TICKET RESERVATION
EUROSTAR 01 ADULT 2

CHECK IN AT LEAST 30 MIN BEFORE DEPARTURE TIME

From	PARIS NORD 5	To	LONDON ST-PANCRAS 6
Departure	18:13 4	Arrival	01:06 7
Train	9501 10	Coach	02 11
Seat	SEAT NUMBER 67 8 9		

TRAVELER CARE
Traveller's Care
Your travel on Eurostar trains is subject to Eurostar's Conditions of Carriage which incorporate both Regulation (EC) No 1371/2007 of the European Parliament and of the Council of 23 October 2007 on rail passengers' rights and obligations and the CTV which you are travelling on another operator's train service, this will be subject to a separate transport contract on the other operator's conditions of carriage. Fare tickets also apply. Some fares carry restrictions on exchange and/or refunds. For example certain fares are only exchangeable by paying a fixed fee and if necessary a fare differential. All exchanges are subject to availability.

PLEASE NOTE
Your ticket may only be used by the person whose name appears on it, and you must provide appropriate personal identification if asked. If you are unable to do so you will be charged for a new ticket on the basis of the full fare applicable to the train, journey and class in which you are travelling.

Customer Service
Should the condition of your ticket permit, an exchange or cancellation can take place up to the time of departure: - via the agency who made your booking - at the departure station in Belgium, France or England. For refund requests, please contact the agent who made your original book.

- 1 名前
- 2 人数
- 3 出発日
- 4 出発時刻
- 5 出発駅
- 6 到着駅
- 7 到着日
- 8 到着時刻
- 9 利用クラス(等級)
- 10 列車番号
- 11 車両番号
- 12 座席番号
- 13 QRコード

THALYS タリス

THALYS TICKETLESS
WELCOME TO OUR WORLD
Dear [Name],
We are pleased to confirm your Ticketless reservation with Thalys on 10/07/2014.
Please print this email as it is your Thalys ticket, valid for the traveller and the journey indicated. You must ensure that you print all tickets relating to each passenger and each leg of your journey before you travel.

Travel Date: 10/07/2014 2
Departure: 13:28 from BRUXELLES MID 3
Arrival: 15:42 at DUESSELDORF HB 4
Thalys train n°: 9423 5
Seating: coach 25 seat 12 6
Fare category: SEMI-FLEX 7
Class: Comfort 2 8
Price: 80.00 euros
Booking File Reference: 588888
TCN: 88888888
CIN: 888888888888

Travel light! Maximum allowance:
1 carry-on
2 suitcases (32 kg max - 158 cm (L+WH))

Should the conditions of your ticket permit: an exchange can take place up to departure via the agency who made your booking or cancellation on www.raileurope.com. For refund request please contact your original point of sale.

Important information
Starting from June, 9, 2013, Thalys tickets are no longer sold or exchanged at the German stations. Please contact your original point of sale.

- 1 名前
- 2 出発日
- 3 出発時刻・出発駅
- 4 到着時刻・到着駅
- 5 列車番号
- 6 車両番号・座席番号
- 7 利用クラス(等級)
- 8 QRコード

チケットを CHECK しよう!

- 名前のスペルはパスポートと同じですか?
- 出発駅と到着駅はあっていますか?
- 出発日と出発時刻は問題ありませんか?
- 座席指定の場合、車両番号や座席番号が記載されていますか?
- 利用クラス(等級)は間違っていないですか?
- チケットタイプ (Adult, Child など) はあっていますか?
- QRコードやバーコードはちゃんと印刷されていますか? (チケットによっては QR コードがないものもあります)

その他 E チケット可能な列車

TGV・フレッチャロッサ他・AVE 他など
※一部区間を除きます。詳細につきましてはお問い合わせください。

CHECK POINT

- チケットは必ず紙に印刷したものをお持ちください。パソコンやiPhoneなど電子機器などにダウンロードしたものではありません。
- Eチケットは、現地ですりかえ等は不要でそのまま列車にご乗車いただけます。車内での検札時にEチケットをご提示ください。※ユーロスター・AVEIは改札があります。改札にてEチケットをご提示ください。

ITALO イタロ

italo

Summary

The Ticket code is all you need to travel

Ticket Code: [Redacted] 1

My itinerary

Outward: Mestre > Firenze S.M. 2 Thu 14 Aug 13:07 > 15:00 3
Train number: 9985 (9985)

Ambience: Smart 4
Offer Type: Low Cost
1 Adult: 5

Passengers Details: Seat
1. [Redacted] 6
Coach 10 Seat 26 7

- 1 チケットコード
- 2 出発駅・到着駅・列車番号
- 3 出発日・出発時刻・到着時刻
- 4 利用クラス(等級)
- 5 人数
- 6 名前
- 7 車両番号・座席番号





STATION

出発駅での確認項目

出発駅到着から乗車まで

現地の駅で確認すること

改札がない駅が多いなど、ヨーロッパの駅は日本の駅とは違うところがあります。ホームも方面別に決まっていなところも多く、現地で困らないために、駅での確認項目をチェックしておきましょう。

STEP 1

駅に到着したら案内板を確認



ヨーロッパの主要駅では一番目立つところに案内板があります。まずは乗車する列車の出発時刻、出発ホームを確認しましょう。遅延状況も案内板で確認することができます。

CHECK POINT

- 乗車予定の列車の出発時刻とホームを確認!
- ホームまで遠い場合もあるので、早めの行動を!

STEP 2

鉄道パスはヴァリデーが必要

ヴァリデーとは、鉄道パスの利用許可にあたります。鉄道パスを利用する前に、切符売り場など駅の有人窓口でパスポートと一緒に鉄道パスを提示し、「スタンプの押印」「利用開始日&利用終了日&パスポート番号の記入」をしてもらってください。サイン欄がある鉄道パスには、サインを署名しましょう。

鉄道チケット(Eチケット含む)にはヴァリデーは不要です。



ここに
印が必要

CHECK POINT

- スタンプなしや署名なしは罰金対象に!
- ヴァリデー代行手続きをしてくれる旅行会社もあります!



駅の有人窓口が混雑していることもあるので、時間的余裕をもってヴァリデー手続きを行いましょう。

駅のインフォメーションを活用しよう!

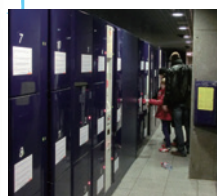


駅構内のインフォメーションは、旅行者にとって力強い味方です。時刻表を手に入れたり、列車の運行情報を確認するなど、困ったときは真っ先にインフォメーションに行くといでしょう。観光案内所を兼ねているところでは、街の地図や観光パンフレットなども入手できます。

駅のインフォメーションでできること

- 乗車する列車の出発時刻やホームの確認ができます。
- 駅施設の案内や待合室の場所を聞くことができます。
- ホテルや最新の観光情報を入手することができます。

コインロッカーを利用して 快適に移動



ヨーロッパの主要駅にはショッピングや食事を楽しめるお店がたくさん集まっています。駅を探してみるのも鉄道旅行の醍醐味です。大きな荷物がある場合は、ロッカーや手荷物預り所を利用するといでしょう。

1等チケットは ラウンジで優雅に過ごす



1等チケットのメリットは、座席が広いだけではありません。一部の1等チケットには駅構内にあるラウンジ利用ができる特典がついているものもあり、列車の発車時刻までゆったりとくつろぎながら時間を過ごすことができます。
※ラウンジ利用の条件は駅や列車によって異なります。

STEP
3

改札から列車のホームまで



ヨーロッパのほとんどの駅には改札がありません。案内板で確認したホームへ行き、目的の列車に乗車しましょう。



一部の列車では飛行機に搭乗するような荷物確認を行っている列車もあります。



CHECK POINT

- 自分が持っているチケットに刻印が必要か否か、事前に確認しましょう!
- ユーロスターは出入国審査や手荷物検査があります。時間に余裕をもって手続きしましょう!

チケットに刻印が必要な場合は?

刻印が必要なチケットの場合は、ホームの近くにある刻印機を利用しましょう。
※TGV国内線のチケットやイタリア区間乗車券など

Eチケットの場合は刻印は不要です。



STEP
4

乗車する列車を見つけよう!



案内板で確認したホームに行ったら、ホームにある掲示板にも乗車する列車が表示されているので再度確認してください。
座席指定している場合は、チケットに記載されている車両番号(COACH)の停車位置を確かめましょう。



乗り間違いをしないよう、乗車前に確認することを忘れずに。

CHECK POINT

- ホームの場所は早めに確認するようにしましょう!
- 列車によってはその車両の最終目的地が違うので、途中駅で車両が切り離されることがあります。乗車する前に列車ドア近くに掲示されている車両番号を確認しましょう。
- 駅にある「列車編成表」でも乗車位置が確認できます!

駅の探検ガイド

駅探検も鉄道旅行の醍醐味

Go!

大きな駅には、チケット売り場やインフォメーションだけでなく、鉄道旅行をより楽しくしてくれるさまざまな施設があります。

Shopping



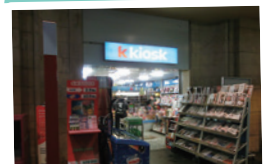
ちょっとしたお土産などが買えるお店もあります。

Eat&Cafe

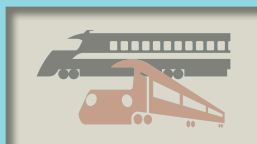


サンドイッチやケーキなどの軽食を販売しているカフェなどがあります。

KIOSK



シーズンによっては飾り付けもあり、それだけで楽しい気分になります。



TRAIN

乗車して困らないために

列車での旅がスタート

鉄道旅行をより快適にするために

乗車する駅のホームと乗り場を確認したら、あとは乗車して席に座るだけです。
ヨーロッパの駅のホームや列車の設備などは、日本とは違うところもあるので確認しておきましょう。

STEP
1

さあ列車に乗りましょう！



列車によっては車両ごとの通り抜けができないタイプがありますので、乗車する車両には注意しましょう。しかし、慣れてしまえば、ヨーロッパの駅や列車の基本的構造はどこも似ているので、意外と簡単なものです。

CHECK POINT

- 乗車する車両には注意しましょう！

STEP
2

座席を探しましょう！

包括運賃チケットや座席指定券の場合、番号で座席を探すことになりますが、ヨーロッパの列車は座席番号が不規則に並んでいる場合があります。自分の座席を見つけたら、任意指定制の場合は予約票(予約区間を表示)が貼ってあるかをチェックします。予約票がない席は自由席になります。



CHECK POINT

- 車両ごとに指定席と自由席が分かれていないので注意しましょう！



！乗降時の注意点 ドアは自動で開かないの？

ヨーロッパの駅のホームは低く、列車に乗るときに段差がありますので、荷物の持ち運びなどに気を付けましょう。ドアも自分で開けるタイプがありますので注意しましょう。



列車に乗るときの段差には注意しましょう。



自動ドアではないタイプは列車の中と外にドアを開閉するボタンがあります。

座席にはいろいろなタイプがあります

1等と2等では、座席の広さが異なります。2等は1等に比べて、利用者が多く混雑しやすい傾向にあります。ゆったりとしたスペースや雰囲気を求める方には1等がおすすめです。



せっかくの鉄道旅行、
優雅な1等にしよう
かな？



1等席(横1列+2列の配列)

1等は座席の広さだけでなく、列車によっては食事などのサービスも充実しています。



2等席(横2列+2列の配列)

日本の列車と比較すると、2等でも十分な席の広さがあります。